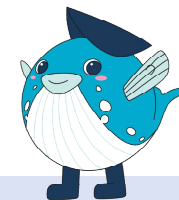


下関市地域再エネ導入目標の策定について



1. 地域再エネ導入目標の策定に向けて

2050年の脱炭素社会（ゼロカーボンシティ）とは？

- ・再生可能エネルギーの活用などを通して、温室効果ガス排出量を「**実質ゼロ**」とした環境負荷の小さい都市のこと
- ・**再エネ・省エネ・吸収**による温室効果ガス排出量の削減と同時に、**地域課題の解決**に寄与することが重要

令和5年度下関市地域再エネ導入目標策定業務（本年度事業）

業務の目的

- ① 地域における再生可能エネルギーポテンシャルや将来のエネルギー消費量等を踏まえた再エネ導入目標を策定する
⇒ゼロカーボンシティの実現に向けて温室効果ガス削減量や再エネ導入量に関する将来的な目標を策定する
特に、温室効果ガス削減量については国の目標が設定されていることから、これを踏まえて策定する
- ② 再エネ導入目標を実現するための効果的な施策構想等を検討する
⇒本市に適した再エネ導入の取り組みを検討する

1

基礎情報の収集・
現状分析

市民・事業所向けのアンケート調査の実施や公表資料の整理等によって本市の現状を分析する。

2

温室効果ガス排出量の
推計

温室効果ガス排出量の過去の推移を基に、将来の人口減少等を考慮したうえで排出量を推計する。

3

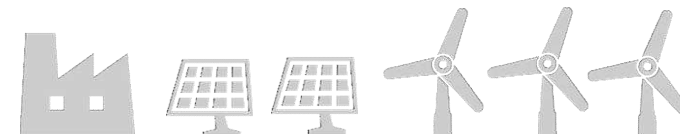
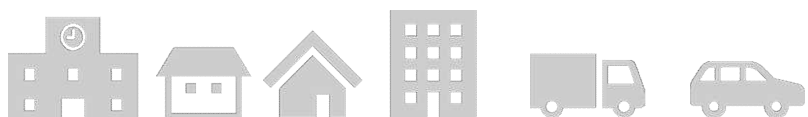
再エネ導入目標・
将来ビジョンの作成

再エネのポテンシャル等を踏まえ、ゼロカーボンシティの実現に向けた温室効果ガス削減量・再エネ導入量の目標を設定する。

4

施策構想・指標・
体制構築の検討

ゼロカーボンシティを実現するための各取り組みの目標指標や体制等を検討する。



ゼロカーボンシティしものせきの実現